

# 第四紀研究 第 27 卷

## 目 次

### 第 1 号 (5 月)

#### 原著論文

小杉正人：珪藻の環境指標種群の設定と古環境復原への応用	1
鴨井幸彦・斎藤道春・藤田英忠・小林巖雄：新潟県北部に産する最終氷期の植物遺体群集	21
短 報	
西畑正文・山室真澄・茅根 創：三浦半島西岸および南岸における旧汀線の指標としての ヤッコカンザシとベンチ	31
資 料	
高橋伸幸・中村俊夫・曾根敏雄・五十嵐八枝子：大雪山の湿原における泥炭層基底付近の <sup>14</sup> C 年代	39
雑 錄	
第 12 回国際第四紀学連合 (XII INQUA Congress) 報告	43
書 評	61
学会記事	65

### 第 2 号 (7 月)

#### 原著論文

大森博雄・柳町 治：ブナ林帯上限および下限の温度領域と更新世末期から完新世中期にかけての 夏季気温変化	81
小口 高：松本盆地および周辺山地における最終氷期以降の地形発達史	101
短 報	
貞方 昇・白神 宏・鹿島 薫：四国南部沈降地域の海岸低地堆積物にみる完新世後半の二つの 時期の古海水準	125
書 評	131
学会記事	133

### 第 3 号 (11 月)

#### 原著論文

安藤一男：埼玉県荒川低地における沖積上部砂層の上位でみられる海成粘土層	139
佐瀬 隆・細野 衛・宇津川 徹・青木潔行：Te Ngae Road Tephra Section (ニュージーランド) における火山灰土壤の植物珪酸体分析——過去 2 万年間の土壤と植生の関係——	153
河内晋平・疋田貞良・五十嵐八枝子・目次英哉・西川純一・野地正保・高橋伸幸・ M.L. CALVACHE V.・保田信紀：大雪火山御鉢平湖成層の電気探査と花粉分析	165
叶内敦子：福島県南部・矢の原湿原堆積物の花粉分析による最終氷期の植生変遷	177
短 報	
白石建雄・竹内貞子・林 信太郎・林 聖子：秋田県男鹿半島で発見された姶良 Tn 火山灰	187
宍戸信悟・上本進二：神奈川県秦野市砂田台遺跡の地すべりによる縄文土壙の変位	191
書 評	197
学会記事	200

第4号(3月)  
特集号

石田志朗：シンポジウム“陸の古環境復元”—趣旨と経過—	217
野村亮太郎・田中眞吾：兵庫県内陸部における最終氷期以降の地形形成	219
前田保夫：最終氷期における兵庫県丹波地方の植生史	229
山口卓也・久保弘幸・藤田 淳：丹波地方西部における旧石器時代集落 —春日・七日市遺跡と坂井・寺ヶ谷遺跡—	233
寒川 旭：考古学と古地震研究の接点	241
高橋 学：埋没水田遺構の地形環境分析	253
松下 勝：水田遺構と自然科学	273
工楽善通：水田遺構発掘調査への展望	279
能登 健：古墳時代の火山災害—群馬県同道遺跡の発掘調査を中心にして—	283
早田 勉：6世紀における榛名火山の2回の噴火とその災害	297
能城修一・鈴木三男：木材化石群集にもとづく先史時代の森林植生の復元	313
辻 誠一郎：開析谷の遺跡とそれをとりまく古環境復元：関東平野中央部の 川口市赤山陣屋跡遺跡における完新世の古環境	331
石田志朗・坂上寛一・粉川昭平：「陸の古環境復元」：総合討論	357
学会記事	361